新技術概要説明資料（１／５）

		登録No.	1465
名称	安全建設気象モバイルKIYOMASA	収受受付年月日	平成25年8月12日
		変更受付年月日	平成26年3月17日
副題	リアルタイム局地気象情報・警報閲覧通知システム	開発年	2008年
区分	□1.工法　□2.機械　□3.材料　□4.製品　■5.その他　番号：		5
分類	3-13-1.その他／その他		

キーワード	■１.安全・安心	■５.公共工事の品質確保・向上	1
	□２.環境	□６.景観	3
	■３.情報化	□７.伝統・歴史・文化	5
	□４.コスト縮減・生産性の向上	□８.リサイクル　番号：	

国土交通省への登録状況	申請地方整備局名	登録年月日	登録番号	評価（事前・事後）
	関東地方整備局	平成26年3月12日	KT-100110-V	有用な新技術（設計比較対象技術）

開発目標（選択）	□1.省人化	□5.耐久性向上	□9.地球環境への影響抑制	6
	□2.省力化	■6.安全性向上	□10.省資源・省エネルギー	7
	□3.経済性向上	■7.作業環境の向上	■11.品質の向上	11
	□4.施工精度向上	□8.周辺環境への影響抑制	□12.リサイクル性向上　番号：	

活用の効果					
従来技術名：	テレビやインターネットなどの一般（無料）天気予報				
1.経済性	□1.向上（　%）	□2.同程度	■3.低下（　%）	番号：	3
2.工程	□1.短縮（　%）	■2.同程度	□3.増加（　%）	番号：	2
3.品質・出来型	□1.向上	■2.同程度	□3.低下	番号：	2
4.安全性	■1.向上	□2.同程度	□3.低下	番号：	1
5.施工性	□1.向上	■2.同程度	□3.低下	番号：	2
6.環境	□1.向上	■2.同程度	□3.低下	番号：	2
7.その他	□1.　（定義済みの値なし）			番号：	

開発体制	■1.単独　□2(1)共同研究(民民)　□2(2)共同研究(民官)　□2(3)共同研究(民	番号：1

開発会社	(株)ライフビジネスウェザー	販売会社		協会名

問合せ先			
技術	会社名：株式会社ライフビジネスウェザー	住所：東京都中央区日本橋堀留町1-10-14	
	担当部署：営業部	TEL：	03-3668-6142
	担当者名：高橋	FAX：	03-3668-6145
		mail:	kensetsu@lbw.jp
営業	会社名：株式会社ライフビジネスウェザー	住所：東京都中央区日本橋堀留町1-10-14	
	担当部署：営業部	TEL：	03-3668-6142
	担当者名：佐藤・櫻本	FAX：	03-3668-6145
		mail:	kensetsu@lbw.jp

（概要）

①何について何をする技術なのか?
・気象の急変や警報注意報を現場に通知する技術
・現場専用サイトを構築し携帯/PCの両方で現場ピンポイントの気象・警報情報を閲覧可能とする技術
・気象データを5分毎に更新を行ない10分単位の1kmメッシュ豪雨予測を行ない、現場で急な雨が予測されたら、急変メールを現場に配信する技術
・現場の最大風速予測を行ない、急な突風に対してアラート
・TOP画面で重要な情報を整理して表示。瞬時に状況把握を可能とする技術
②従来はどのような技術で対応していたのか?
・一般気象サイト(PCサイトを構築して、市区町村単位の情報を提供するもので、これまで建設現場に一般的に普及している気象情報サービス)
③公共工事のどこに適用できるのか?
・土木工事/建築工事全般

新技術概要説明資料（２／５）

新技術名称	安全建設気象モバイルKIYOMASA	登録No.　1465

（特　徴）

（長　所）
・気象データを1kmメッシュにすることで、緯度経度レベルで局地気象情報が得られる
・豪雨降雪予測の更新間隔を288回/日にしたことで、局地豪雨（ゲリラ豪雨）予測　降雪予測情報が得られる
・防災情報を現場の緯度経度により整理することで、現場の警報発表内容等を瞬時に把握できるようになる
・現場ごとにメール配信条件（雨量予測や風予測の閾値）を設定することができ、現場に合わせてアラートメールの配信を可能とする

（短　所）
・携帯電話やスマートフォンを用いるため、電波の届かないところでは使用が制限される

（施工方法）

■準備段階:従来技術は全国情報のため、全国情報の購入となるが、新技術では、現場の緯度経度を調査し、現場専用サイトを購入する。
■利用方法 平常時:従来技術では、サイトにアクセスしたあと、当該市区町村を選択したり、情報を検索したりする必要があるが、新技術では、現場専用サイトであるため、現場の情報が即取得できる。
■利用方法 天気急変時:従来技術では、自らがサイトにアクセスして、必要な情報を検索・取得し、作業の可否判断をしなければならなかったが、新技術では、現場の条件に合わせてアラートメールが受信でき、サイトで詳細を確認したうえで、作業可否判断などの対応ができる。

（施工単価等）	□1(1).歩掛りあり（標準）　■1(2).歩掛りあり（暫定）　□2.歩掛りなし	
掲載刊行物	建設物価（　有　・　無　）　掲載品目（　　）	
	積算資料（　有　・　無　）　掲載品目（　　）	
その他（カタログなど）	（自社ホームページ内で価格を公開）	

１現場あたり
現場サイト構築費（初回のみ）：３０、０００．ー（税抜き）
現場サイト運用費（月ごと）：１０、０００．ー（税抜き）

積算資料等

自社ホームページ、建設気象PRO内の価格表参照

施工管理基準資料等

利用期間を明記した証明書の発行

新技術概要説明資料（３／５）

新技術名称	安全建設気象モバイルKIYOMASA	登録No. 1465

（適用条件）

（適用できる条件）
・日本全国及び沿岸から200kmの海上(携帯圏内及びインターネット接続可能地域)
特に効果の高い適用範囲
・局地的な豪雨により、上流からの水が流れ込む下水道、ダム、河川、砂防、橋梁工事現場

（適用できない条件）
・沿岸から200kmを超える海上及び携帯圏外、インターネット接続不可地域

（設計上の留意点）
特になし

（施工上・使用上の留意点）
特になし

（残された課題と今後の開発計画）
携帯圏外時の対応について、衛星携帯を用いた対応を検討。アラートメールについては、届くことを確認。今後は、携帯画面上で、天気情報を見られるようにする。

（実験等作業状況）
特になし

（添付資料）
実験資料等
特になし

その他
特になし

特　許	□1.有り（番号:　　）□2.出願中　□3.出願予定　■4:無し	番号	4
		特許番号	
実用新案	□1.有り（番号:　　）□2.出願中　□3.出願予定　■4:無し	番号	4
		新案番号	

評価・証明	建設技術評価制度番号	民間開発建設技術の審査証明番号
	証明年月日	証明年月日
	制度等の名称	証明機関
	制度等の名称	制度等の名称
その他の制度等による証明	制度名、番号	制度名、番号
	証明年月日	証明年月日
	証明機関	証明機関
	証明範囲	証明範囲

新技術概要説明資料（４／５）

新技術名称	安全建設気象モバイルKIYOMASA	登録No. 1465

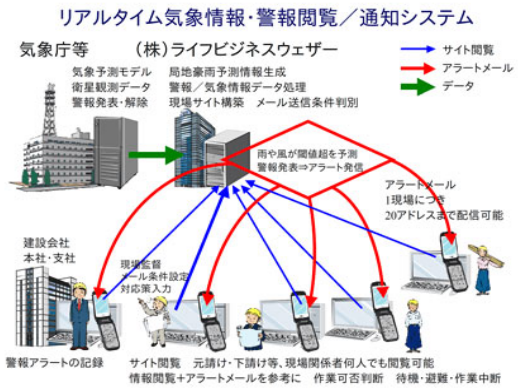
施工実績

実績件数	公共機関:	3000件以上	民間:	200

発 注 者	施工時期	工 事 名	CORINS登録No.
静岡県沼津土木事務所	2012/6/7～ 2012/6/30	平成23年度〔第23－D0731－01号〕(一)山中湖小山線社会資本整備総合交付金(県道道路改築)工事(上部工)	
静岡県島田土木事務所	2012/6/7～ 2012/10/31	平成23年度二級河川勝間田川地震・高潮対策事業(水の安全・安心)工事(水門本体工)	
静岡県浜松土木事務所	2012/6/1～ 2012/12/3	平成22年度[第22-G1413-01号]西遠(交付金A)流域下水道事業馬込幹線2条目管渠工事(第7-2工区)	
静岡県富士農林事務所	2012/9/12～ 2012/11/20	平成23年度地活農道愛鷹2期地区橋梁上部6工事	
静岡県浜松土木事務所	2013/2/25～ 2013/9/30	平成24年度〔第24-D4216-01号〕(国)301号新合併支援重点道路整備工事(側溝工)	
国土交通省中部地方整備局沼津河川国道事務所	2012/8/1～ 2013/7/31	平成23年度伊豆縦貫大場南高架橋鋼上部工事	
国土交通省中部地方整備局浜松河川国道事務所	2013/1/28～ 2013/3/31	平成24年度1号浜松管内CCTV設備修繕工事	
中日本高速道路株式会社東名高速道路	2011/9/26～ 2012/12/25	東名足柄橋補修工事	
中日本高速道路株式会社東京支社東名高速道路	2012/12/3～ 2013/5/31	浜松管内支承修繕工事(平成24年度)	
静岡市公営企業管理者	2011/10/5～ 2012/3/31	平成22年度下施工第104号高松浄化センター監視制御設備更新その1工事	

新技術概要説明資料（５／５）

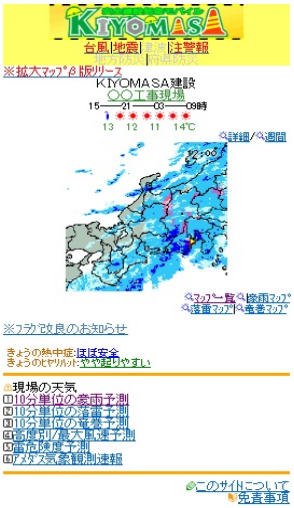
新技術名称	安全建設気象モバイルKIYOMASA	登録No.　1465



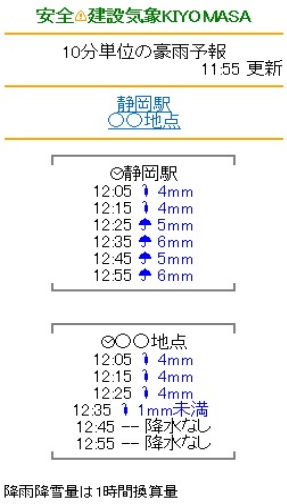
システム概略図

スマートフォン表示

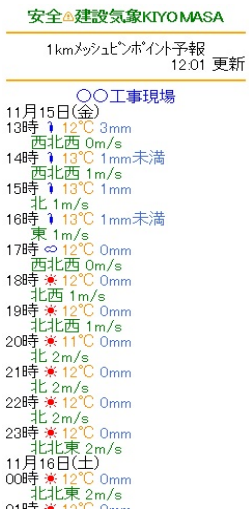
フィーチャーフォン表示



TOP画面



10分単位の豪雨予報



1kmメッシュピンポイント予報